



地域の人とオセロを楽しむ様子
(元吉原放課後子ども教室)



「放課後子ども教室」には

笑顔が いっぱい!!



今回は、放課後子ども教室で活躍する地域ボランティアについて紹介します。

問い合わせ 社会教育課
☎55-2873 ☎53-8525
✉ky-syakaikyoubu@div.city.fuji.shizuoka.jp

「放課後子ども教室」は、地域の人々とのふれあいを通じた地域の教育力の向上や子どもたちの安全・安心な居場所を確保することを目的とする事業です。
市では、小学生を対象に、月1回程度、市内26地区のまちづくりセンターや小学校で、主に放課後の時間を利用して開催しています。

地域ボランティアが

活躍しています!

放課後子ども教室では、子どもたちとふれあい、交流を深めるため、地域ボランティアの皆さんにご協力をいただきながら、工作、スポーツ、伝承遊びや読み聞かせなど、さまざまなプログラムを実施しています。

どの教室でも参加する子どもたちの笑顔があふれ、元気な声が響いています。

【地域ボランティアの主な活動】

- 子どもたちの活動の見守り
- 教室運営の手伝い
- 子どもたちと一緒に遊ぶ

地域ボランティアの声

最近、子どもたちとふれあう機会が減ってしまいましたが、「放課後子ども教室」では、毎回、子どもたちから元気をもらっています。
地域とのつながりがなくなってきたので、子どもたちには、この教室を通して、地域の大人たちとつながりを持ってもらいたいですね。



いそみ 佐野 五十三さん
(松野)

まちなか ニュースレター

第5回

このコーナーでは、まちなかの魅力を知ってもらうための、商店街のイベントや商店主の専門的な知識を紹介します。

富士山一丁目 まちなか学園

「富士山一丁目まちなか学園」は、JR富士駅周辺を「富士山一丁目」と題して、学園のキャンパスに見立て、さまざまな催しを展開する事業です。



JR富士駅周辺を学園キャンパスに

平成18年から、富士健康印商店会では、加盟店舗を中心に、一定の期間に各店舗が講座を開講する「健ブリッジ大学」を行っています。
「健ブリッジ大学」は、店舗に人が集まる企画ですが、それぞれの店舗とお客様のかかわりだけになってしまふなどの悩みもありました。

「もっと多くの人を集め、まちがにぎわう事業をしたい」と考え企画したのが、「富士山一丁目まちなか学園」です。これは、JR富士駅周辺に学園風のコミュニティの場をつくり、子どもから高齢者までが楽しめる仕掛けを展開しようというものです。商店街を学園キャンパスに



富士健康印商店会会長
大芝 哲也さん
(水戸島元町)

見立て、「健ブリッジ大学」で行っていた講座以外に、文化祭の実施、グルメの「学園認定学食」への選定など、商店街全体を巻き込むさまざまな催しを考えています。

オープニングイベントを開催

11月16日(日)には、「健ブリッジ講座」の開講にあわせて、オープニングイベントを開催しました。
「富士山一丁目まちなか学園」は、始まったばかりの企画です。参加者が店舗で特典を受けられる仕組みや、年代問わず人が集まる催しを考え、広げていきたいですね。今後の活動にご期待ください。

問い合わせ

富士商工会議所TMO事務局
☎(52)09995
商業労政課
☎(55)2907 ☎(51)1997